

阿蘇事務所の巻



ご主人は、熊本川尻、奥さんは沖縄の出身。熊本に住み込んだら阿蘇しかない、阿蘇にほれこみ移り住んで1年半。自然の中で、自然の素材をつかいながら、欲ばらずに生きていきたいというお二人です。家も家具も全て手作り。室内の柱は、庭の杉の木を利用しました。

●吉村裕明さん(35才/高森町・木工・クラフト)
美子さん(34才/高森町・染色・織物)

見あげればいつでもつかい阿蘇。今、阿蘇は新しい変化の波がおしよせています。しかし、その主人公は、あくまで雄大な自然とともに生きる阿蘇の人々。そこで阿蘇では名人大募集!

(阿蘇事務所 広報担当 北田美)



WATCHING GENKIZUKAN

ウォッチング

元気図鑑



ケンダマ歴7年。ケンダマの教え子約100人。集中力・創造力(新しい技)が養える。第4回九州ジュニアけん玉選手権大会を8月20日、波野村で開催。来年も第5回を予定している。

●松田史哉さん(29才/波野村・檜木野小学校・犬子迫分校)

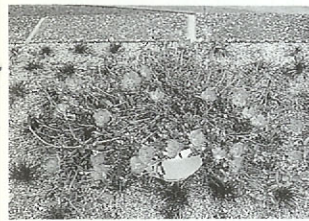


つくった薬用酒が270種類。つくった漬物・乾物類は数知れず。いずれも阿蘇で採れる自然の恵みの活用です。独自の工夫とアイデアで特産品づくり。地域おこしにも積極的な、これぞ本当のキャリア・ウーマン!!

●小林チマ子さん(64才/久木野村・薬草づくり名人)

本場のまちづくりは、入つくりからはじまります。阿蘇に住むユニークな人材のネットワークを構築して、阿蘇には名人がいっぱいいます。

阿蘇名人大募集



文化祭のシンボル花「たまいなひゆ」



県民文化祭イン玉名キャラクター「にべ太」

「21世紀を拓く菊池川流域文化と玉名名の里」

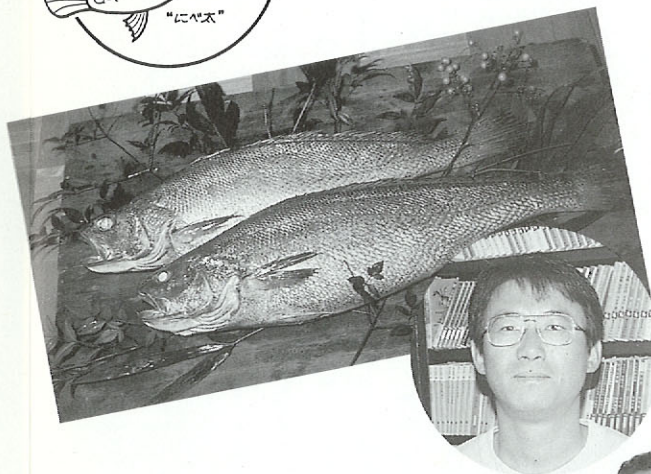
玉名県民文化祭イン玉名

ときめき そして ing
10月14日(土) 22日(日)



●たまいなひゆコンサート
コンサートでは、文化祭のために仲間が作った歌曲「たまいなから」を披露します。アットホームなコンサートですので、ぜひお越しください。

●林田真美さん(アオ/玉名演奏者協会)



●にべ献上の旅
「にべ」は、その昔、朝廷の正月儀式に玉名から献上されたためたい魚。青年会議所では、文化祭に先立ち、この「にべ」を県内主要各港に届けます。今後玉名のシンボルに育てていきたいと考えています。頑張ります。

●小川豊記さん(38才/玉名青年会議所)



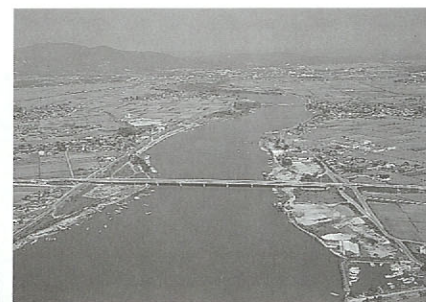
●素人劇団旗上げ公演「白サギ幻想曲」
役者は全員素人だけに指導は大変。今回書き下した「白サギ幻想曲」ただ通る声だけでは出すように言っています。基本ですから。(橘さん)と感じていただければ幸いです。

●橘 慧倫さん(60才/写真左) (野中さん)
●野中輝明さん(60才/写真右)

玉名事務所の巻

菊池川に育まれた文化・遺跡の宝庫「玉名」。この秋の県民文化祭の舞台です。新しい歌・新しい劇団が生まれ、宝の箱はもう溢れんばかり。本番を目前に控える練習に余念のない主役たちの額の汗が喜びに変わるのももうすぐ。「玉名文化の輪をみんなに広げたい。」主役たちは口を揃えます。

(玉名事務所 広報担当 木村忠治)



玉名地方を南北に貫く菊池川。生活も文化もこの川によって育まれてきた。